



2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年2月6日

上場会社名 株式会社日本触媒 上場取引所 東
コード番号 4114 URL <https://www.shokubai.co.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長 （氏名）野田 和宏
問合せ先責任者（役職名）コーポレート・コミュニケーション部長 （氏名）西川 朋孝 TEL (03)3506-7605
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満は四捨五入して表示）

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の 所有者に帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	292,362	△10.2	14,443	△43.7	14,189	△49.8	10,959	△48.0	9,806	△52.0	21,920	△18.2
2023年3月期第3四半期	325,537	20.7	25,635	7.3	28,277	2.8	21,091	5.9	20,439	5.7	26,791	18.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	250.32	250.27
2023年3月期第3四半期	513.18	513.13

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	529,250	380,466	371,614	70.2	9,623.24
2023年3月期	523,319	369,998	362,231	69.2	9,213.91

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	90.00	-	90.00	180.00
2024年3月期	-	90.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	90.00	180.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	390,000	△7.0	15,500	△34.1	15,000	△42.7	10,500	△45.9	268.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	39,000,000株	2023年3月期	40,800,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	383,701株	2023年3月期	1,486,460株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	39,175,740株	2023年3月期3Q	39,827,081株

(注) 期末自己株式数には、当社の取締役および執行役員を対象とした業績連動型株式報酬制度の導入により採用した信託口が保有する当社株式（2024年3月期3Q 44,900株、2023年3月期 48,600株）が含まれており、信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(重要性のある会計方針)	12
(セグメント情報等)	12
(参考情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 全体の状況

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上収益	325,537	292,362	△33,174	△10.2%	419,568
営業利益	25,635	14,443	△11,192	△43.7%	23,528
税引前四半期(当期)利益	28,277	14,189	△14,088	△49.8%	26,175
親会社の所有者に帰属する 四半期(当期)利益	20,439	9,806	△10,632	△52.0%	19,392
基本的1株当たり 四半期(当期)利益	513.18円	250.32円	△262.86円	△51.2%	488.29円
ROA(資産合計税引前 四半期(当期)利益率)	7.1%	3.6%	—	△3.5ポイント	5.0%
ROE(親会社所有者帰属持分 四半期(当期)利益率)	7.7%	3.6%	—	△4.1ポイント	5.5%
為替レート(USD、EUR)	136.46円/USD	143.33円/USD	6.87円/USD		135.45円/USD
	140.59円/EUR	155.32円/EUR	14.73円/EUR		140.99円/EUR
国産ナフサ価格	80,000円/kl	68,000円/kl	△12,000円/kl		76,600円/kl

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間(以下、当四半期累計期間)の売上収益は、製品海外市況および原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことや、販売数量の減少により、前年同四半期連結累計期間(以下、前年同期)に比べて331億7千4百万円減収(△10.2%)の2,923億6千2百万円となりました。

利益面につきましては、海上輸送費の下落等により販売費及び一般管理費が減少したものの、一部製品において販売価格の下落によりスプレッドが縮小したこと、前年同期において原料価格高騰に伴い発生した在庫評価差益が当四半期累計期間において減少したこと等で、営業利益は、前年同期に比べて111億9千2百万円減益(△43.7%)の144億4千3百万円となりました。

税引前四半期利益は、営業利益の減益に加えて持分法による投資損益が減少したことにより、前年同期に比べて140億8千8百万円減益(△49.8%)の141億8千9百万円となりました。

その結果、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期に比べて106億3千2百万円減益(△52.0%)の98億6百万円となりました。

② セグメント別の概況

[マテリアルズ事業]

アクリル酸およびアクリル酸エステルは、販売数量は増加したものの、製品海外市況や原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

高吸水性樹脂は、販売数量は増加したものの、原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

酸化エチレンは、販売数量が減少したことや、原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

エチレングリコールは、販売数量が増加したことにより、増収となりました。

特殊エステルは、製品海外市況の下落に伴い販売価格が下落したことや、販売数量の減少により、減収となりました。

無水マレイン酸は、販売数量の減少や、原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

プロセス触媒は、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

以上の結果、マテリアルズ事業の売上収益は、前年同期に比べて10.6%減少の2,120億6千2百万円となりました。

営業利益は、海上輸送費の下落等による販売費及び一般管理費の減少等の増益要因があるものの、一部製品の海外市況の下落等によりスプレッドが縮小したことや、前年同期において原料価格高騰に伴い発生した在庫評価差益が当四半期累計期間において減少したこと等の減益要因により、前年同期に比べて44.2%減少の115億9千5百万円となりました。

[ソリューションズ事業]

コンクリート混和剤用ポリマー、セカンダリーアルコールエトキシレート、洗剤原料などの水溶性ポリマーおよびエチレンイミン誘導体は、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

塗料用樹脂は、販売数量が増加したことや販売価格が上昇したことにより、増収となりました。

ヨウ素化合物および脱硝触媒は、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

電子情報材料は、製品販売構成により、増収となりました。

電池材料は、製品販売構成により、増収となりました。

以上の結果、ソリューションズ事業の売上収益は、前年同期に比べて9.0%減少の803億円となりました。

営業利益は、原料価格の下落等によりスプレッドが拡大したこと、連結子会社である中日合成化学股份有限公司において土地の売却益12億9千2百万円を計上したこと等の増益要因があったものの、生産・販売数量が減少したことや、前年同期において原料価格高騰に伴い発生した在庫評価差益が当四半期累計期間において減少したことに加えて、当社とArkema S.A.とのLiFSI事業の欧州合弁検討を当面見合わせ、他の立地検討を進めることを決定したことに伴い、資産計上していた関連支出を費用に振り替えたこと等による10億5百万円の減益要因があることから、前年同期に比べて51.7%減少の19億4千5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末（以下、前年度末）に比べて59億3千万円増加の5,292億5千万円となりました。流動資産は、前年度末に比べて38億6千6百万円増加しました。原料価格の下落等により棚卸資産が減少したものの、当四半期連結会計期間の期末日が金融機関の休日であったこと等により現金及び現金同等物が増加したこと等によるものです。非流動資産は、前年度末に比べて20億6千4百万円増加しました。保有株式の時価上昇によりその他の金融資産が増加したこと等によるものです。

負債合計は、前年度末に比べて45億3千7百万円減少の1,487億8千4百万円となりました。当四半期連結会計期間の期末日が金融機関の休日であったこと等により営業債務が増加したものの、借入金が増加したことや、課税所得の減少に伴い未払法人所得税が減少したこと等によるものです。

資本合計は、前年度末に比べて104億6千8百万円増加の3,804億6千6百万円となりました。為替相場の変動により在外営業活動体の換算差額が増加したこと等によるものです。

親会社所有者帰属持分比率は、前年度末の69.2%から70.2%へと1.0ポイント増加しました。なお、1株当たり親会社所有者帰属持分は、前年度末に比べて409.33円増加の9,623.24円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間（以下、当四半期累計期間）末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローの収入が、設備投資等の投資活動によるキャッシュ・フローの支出および財務活動によるキャッシュ・フローの支出を上回ったため、前連結会計年度末に比べて73億4千1百万円増加の463億7千6百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間（以下、前年同期）の330億8千1百万円の収入に対し、当四半期累計期間は459億2千8百万円の収入となりました。税引前四半期利益が前年同期を下回ったものの、前年同期は原料価格の上昇等により増加した棚卸資産が当四半期累計期間は減少したことに加え、営業債権の減少や、営業債務の増加額が前年同期を上回ったこと等により、前年同期に比べて128億4千6百万円の収入の増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の169億9千6百万円の支出に対し、当四半期累計期間は137億3千8百万円の支出となりました。有形固定資産の取得による支出が減少したことや、有形固定資産の売却による収入が増加したこと等により、前年同期に比べて32億5千8百万円の支出の減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の72億6千1百万円の支出に対し、当四半期累計期間は258億6千1百万円の支出となりました。短期借入金の純増減額や長期借入金による調達額の減少等により、前年同期に比べて186億円の支出の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの通期の連結業績予想につきましては、2023年11月7日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	39,035	46,376
営業債権	98,571	97,088
棚卸資産	86,056	83,645
その他の金融資産	14,151	15,363
その他の流動資産	6,239	5,447
流動資産合計	244,053	247,919
非流動資産		
有形固定資産	189,520	189,381
無形資産	8,358	5,578
持分法で会計処理されている投資	27,088	27,060
その他の金融資産	40,195	45,035
退職給付に係る資産	9,129	9,253
繰延税金資産	3,404	3,251
その他の非流動資産	1,573	1,772
非流動資産合計	279,266	281,330
資産合計	523,319	529,250

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	53,138	63,832
借入金	23,044	15,950
その他の金融負債	9,539	10,028
未払法人所得税等	3,970	321
引当金	6,672	4,517
その他の流動負債	5,278	3,935
流動負債合計	101,641	98,582
非流動負債		
借入金	27,867	23,656
その他の金融負債	5,961	5,229
退職給付に係る負債	8,941	9,192
引当金	2,582	2,848
繰延税金負債	6,330	9,276
非流動負債合計	51,681	50,202
負債合計	153,321	148,784
資本		
資本金	25,038	25,038
資本剰余金	22,520	22,531
自己株式	△9,298	△2,355
利益剰余金	301,940	293,971
その他の資本の構成要素	22,030	32,429
親会社の所有者に帰属する持分合計	362,231	371,614
非支配持分	7,767	8,852
資本合計	369,998	380,466
負債及び資本合計	523,319	529,250

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)
売上収益	325,537	292,362
売上原価	258,306	242,111
売上総利益	67,230	50,251
販売費及び一般管理費	43,087	37,363
その他の営業収益	2,273	3,132
その他の営業費用	781	1,578
営業利益	25,635	14,443
金融収益	1,520	1,883
金融費用	1,044	1,725
持分法による投資損益(△損失)	2,166	△411
税引前四半期利益	28,277	14,189
法人所得税費用	7,186	3,229
四半期利益	21,091	10,959
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	20,439	9,806
非支配持分	652	1,153
四半期利益	21,091	10,959
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	513.18	250.32
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	513.13	250.27

(要約四半期連結包括利益計算書)

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)
四半期利益	21,091	10,959
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動額	△1,701	3,528
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	142	5
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△1,559	3,533
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	6,314	6,418
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	945	1,010
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	7,259	7,428
税引後その他の包括利益	5,700	10,961
四半期包括利益	26,791	21,920
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	25,660	20,384
非支配持分	1,131	1,537
四半期包括利益	26,791	21,920

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動額	確定給付制度の再測定
2022年4月1日残高	25,038	22,472	△6,291	288,124	4,874	—
四半期利益	—	—	—	20,439	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△1,702	142
四半期包括利益	—	—	—	20,439	△1,702	142
自己株式の取得	—	—	△1,987	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
自己株式の消却	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	30	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△7,581	—	—
非支配持分の増減	—	8	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	258	△116	△142
所有者との取引額等合計	—	38	△1,987	△7,323	△116	△142
2022年12月31日残高	25,038	22,510	△8,278	301,240	3,057	—

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	合計			
2022年4月1日残高	9,664	14,538	343,882	7,241	351,123
四半期利益	—	—	20,439	652	21,091
その他の包括利益	6,781	5,221	5,221	479	5,700
四半期包括利益	6,781	5,221	25,660	1,131	26,791
自己株式の取得	—	—	△1,987	—	△1,987
自己株式の処分	—	—	—	—	—
自己株式の消却	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	30	—	30
配当金	—	—	△7,581	△571	△8,152
非支配持分の増減	—	—	8	△24	△16
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△258	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△258	△9,530	△595	△10,124
2022年12月31日残高	16,445	19,502	360,012	7,778	367,790

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動額	確定給付制度の再測定
2023年4月1日残高	25,038	22,520	△9,298	301,940	4,331	—
四半期利益	—	—	—	9,806	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	3,527	5
四半期包括利益	—	—	—	9,806	3,527	5
自己株式の取得	—	—	△3,963	—	—	—
自己株式の処分	—	△3	23	—	—	—
自己株式の消却	—	—	10,882	△10,882	—	—
株式報酬取引	—	14	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△7,072	—	—
非支配持分の増減	—	1	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	179	△173	△5
所有者との取引額等合計	—	11	6,943	△17,776	△173	△5
2023年12月31日残高	25,038	22,531	△2,355	293,971	7,684	—

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	合計			
2023年4月1日残高	17,699	22,030	362,231	7,767	369,998
四半期利益	—	—	9,806	1,153	10,959
その他の包括利益	7,045	10,577	10,577	384	10,961
四半期包括利益	7,045	10,577	20,384	1,537	21,920
自己株式の取得	—	—	△3,963	—	△3,963
自己株式の処分	—	—	20	—	20
自己株式の消却	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	14	—	14
配当金	—	—	△7,072	△451	△7,523
非支配持分の増減	—	—	1	△1	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△179	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△179	△11,001	△452	△11,453
2023年12月31日残高	24,744	32,429	371,614	8,852	380,466

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	28,277	14,189
減価償却費及び償却費	22,166	23,844
有形固定資産売却損益(△は益)	△21	△1,299
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△38	△125
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△100	171
受取利息及び受取配当金	△1,491	△1,821
支払利息	342	1,285
持分法による投資損益(△は益)	△2,166	411
営業債権の増減額(△は増加)	△1,689	3,375
棚卸資産の増減額(△は増加)	△13,729	4,280
営業債務の増減額(△は減少)	7,150	9,530
その他	△1,054	△1,904
小計	37,645	51,936
利息及び配当金の受取額	5,043	2,709
利息の支払額	△277	△1,094
法人所得税の支払額	△9,330	△7,624
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,081	45,928
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,202	△14,559
有形固定資産の売却による収入	22	1,264
無形資産の取得による支出	△1,111	△1,104
投資の取得による支出	△252	△127
投資の売却及び償還による収入	259	422
その他	1,288	366
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,996	△13,738
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	10,059	△4,265
長期借入れによる収入	5,000	400
長期借入金の返済による支出	△10,661	△9,219
リース負債の返済による支出	△1,505	△1,291
自己株式の取得による支出	△1,987	△3,963
配当金の支払額	△7,581	△7,072
非支配持分への配当金の支払額	△571	△451
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の 取得による支出	△16	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,261	△25,861
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,228	1,012
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,052	7,341
現金及び現金同等物の期首残高	39,363	39,035
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,415	46,376

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要性のある会計方針)

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要性のある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第3四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率に基づき算定しております。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業の種類・性質の類似性等を勘案して事業が区分され、それぞれの取り扱う製品について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは、区分された事業を基礎とした製品の種類のセグメントから構成されており、これらの事業セグメントの集約はせず、「マテリアルズ事業」および「ソリューションズ事業」の2つを報告セグメントとしております。

「マテリアルズ事業」は、アクリル酸、アクリル酸エステル、酸化エチレン、エチレングリコール、エタノールアミン、特殊エステル、高吸水性樹脂、無水マレイン酸、プロセス触媒等を製造・販売しております。「ソリューションズ事業」は、コンクリート混和剤用ポリマー、グリコールエーテル、セカンダリーアルコールエトキシレート、洗剤原料等の水溶性ポリマー、医薬中間原料、電子情報材料、ヨウ素化合物、粘接着剤・塗料用樹脂、エチレンイミン誘導品、粘着加工品、自動車触媒、脱硝触媒、ダイオキシン類分解触媒、排ガス処理装置、湿式酸化触媒、電池材料等を製造・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失に関する情報
前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	マテリアルズ	ソリューションズ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	237,338	88,199	325,537	—	325,537
セグメント間の内部 売上収益または振替高	15,170	2,749	17,919	△17,919	—
計	252,508	90,948	343,456	△17,919	325,537
セグメント利益	20,793	4,024	24,817	818	25,635
金融収益	—	—	—	—	1,520
金融費用	—	—	—	—	1,044
持分法による投資損益（△損失）	—	—	—	—	2,166
税引前四半期利益	—	—	—	—	28,277

(注) セグメント利益の調整額818百万円には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	マテリアルズ	ソリューションズ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	212,062	80,300	292,362	—	292,362
セグメント間の内部 売上収益または振替高	12,417	2,150	14,567	△14,567	—
計	224,479	82,450	306,930	△14,567	292,362
セグメント利益	11,595	1,945	13,540	903	14,443
金融収益	—	—	—	—	1,883
金融費用	—	—	—	—	1,725
持分法による投資損益（△損失）	—	—	—	—	△411
税引前四半期利益	—	—	—	—	14,189

(注) セグメント利益の調整額903百万円には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

(参考情報)

【海外売上収益】

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上収益（百万円）	86,220	58,707	26,589	14,073	185,590
連結売上収益（百万円）					325,537
連結売上収益に占める 海外売上収益の割合（%）	26.5	18.0	8.2	4.3	57.0

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上収益（百万円）	73,048	48,831	27,950	14,093	163,921
連結売上収益（百万円）					292,362
連結売上収益に占める 海外売上収益の割合（%）	25.0	16.7	9.6	4.8	56.1

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア ……………東アジアおよび東南アジア諸国

(2) 欧州 ……………ヨーロッパ諸国

(3) 北米 ……………北アメリカ諸国

(4) その他の地域 ……………アジア、欧州、北米および本邦を除く国または地域

3. 海外売上収益は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上収益の合計金額であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。